

ポルテスキャップから新しい高トルクの小型モータ 22DCT Athlonix[™]が登場

コンパクトなパッケージで高トルクを実現

ポルテスキャップは、Athlonix ブラシ付き DC モータの DCT シリーズに、直径22 mm のモータを新たに追加しました。新しい 22DCT モータは、小型モータソリューション開発における 80 年に及ぶポルテスキャップの専門知識が結実したものです。ポルテスキャップのエネルギー効率の良い実証済みコアレス設計と最適な自己保持型コイル、磁場回路を採用した 22DCT は、コンパクトパッケージで高性能を発揮します。

直径 22 mm の 22DCT モータは、わずか 32 mm の長さで、13.29 mNm の最大連続トルクがあります。このモータは、優れたトルク密度とともに、魅力ある対価性能比を備えているため、市販されている類似ソリューションの完全な代替製品となります。

トルクとともに、22DCT モータで特筆すべき点は、市販されている同様なタイプのモータと比較して、モータレギュレーションが最も低いため (R/K2)、負荷が増大する際、速度低下が抑制されることです。したがって、さまざまな用途の厳しい要求に応える最も強力なモータを自在に利用できるようになります。この機能と最大 90% の効率が相まって、22DCT モータはバッテリー駆動ツール向けの理想的なモーションソリューションとなっています。

22DCT には、貴金属およびグラファイト整流式があり、ネオジム磁石も内蔵されています。医療用/産業用ポンプ、薬品供給システム、ロボットシステム（人口指）、産業用小型電動工具、タトゥーマシン、美容外科用メソガン、歯科用ツール、ウォッチワインダー、産業向けグリッパーなどの用途に最適なモータソリューションです。ラボオートメーション、セキュリティおよびアクセス、ヒューマノイドロボットなどの用途でも、22DCT Athlonix モータを使用してその威力を発揮できます。22DCT では、REE（電食低減）コイルを利用でき、モータ寿命の延長を図ることも可能です。特に、高速条件下で本質的な安全環境を実現します。

部品を標準化し、設計をモジュール化しているので、用途を選ばず短時間で試作品のカスタマイズが可能です。Athlonix モータは、エンコーダおよびサイズと比率の異なるさまざまなギヤヘッドとの相性に優れていて、当社のオンラインモータ選定機能の Motion Compass™ でも利用できます。本製品は ISO の認定を受けた工場で製造されており、RoHS にも準拠しています。

